

2017年度 Communication On Progress

2017年1月1日～2017年12月31日

2018年8月24日
コーユーレンティア株式会社

トップメッセージ

レンティアグループは2010年8月グローバルコンパクトに参加し、グローバルな社会課題解決に参画するため、積極的に取り組んでまいりました。2017年はESG情報を見据えた非財務情報を事業機会とリスク管理に対応すべく尽力いたしました。

2017年の主な活動として、人権:「人事制度の円滑な運用」、労働:「ワークライフバランスの推進・従業員の健康と安全・社員の平等な教育」、環境:「地球温暖化防止・再生可能エネルギー利用・社員の環境教育推進」、腐敗防止:「不当な取引の防止」を掲げ、社員一丸となって実施できました。

レンティアという社名はレンタル+フロンティアを合わせた造語であり、モノを共有するためのレンタルにシェアリングやサーキュラーエコノミーなど新しいサービスを取り入れていくことで持続可能な社会実現のお手伝いをすると共に社会課題解決の一助となれば幸いです。

梅木 孝浩

グローバル・コンパクト10原則

人権	原則.1	人権擁護の支持と尊重
	原則.2	人権侵害への非加担
労働基準	原則.3	組合結成と団体交渉権への実効化
	原則.4	強制労働排除
	原則.5	児童労働の実行的な排除
	原則.6	雇用と職業の差別撤廃
環境	原則.7	環境問題の予防的アプローチ
	原則.8	環境に対する責任のイニシアティブ
	原則.9	環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則.10	強要・賄賂等の腐敗防止の取組み

分野	2017年度			2018年度
	活動目標	評価	結果	活動目標
人権	<p>■新人事制度の円滑な運用実施について （公平な人事制度・目標管理制度・評価者研修・昇格試験・研修制度など） さらに、新人事制度の精度向上に努める。</p>	○	<p>【目標管理制度】 ・社員への制度自体の理解度は浸透したが、役割能力評価基準の定義が不明瞭との意見多数。評価基準定義をより明瞭な表現への変更を検討し、変更した定義を新年度より反映。</p> <p>【評価者研修】 ・評価者研修の開催（計6回）。従来の、「目標設定」、「社員とのヒアリング（社員が評価を納得するまで）実施に加え、評価の目線（基準点）を浸透させ、評価者基準のレベルを揃える。</p> <p>【教育研修】 ・中級管理者研修を今期・来期と実施（計7回）。今回の研修から受講生の積極的な受講姿勢を促すため、各回毎に理解度の評価を実施。 ・中堅管理者研修（5～8年目対象）を実施し、現時点での自己の立場や中堅社員としての役割・キャリア形成などを習得。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個人情報保護 2. 差別禁止（採用、配属、昇格） 3. 人権教育

分野	2017年度			2018年度
	活動目標	評価	結果	活動目標
労働	<p>■公平な従業員の募集及び採用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・法規制に基づいた、適正な採用活動を実施。 ・冬季（2月）だけでなく、夏季（8月）にもインターンシップを実施。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様な働き方に対する支援 2. 従業員の健康と安全 3. 労働災害ゼロの実現 4. 適切な能力開発と配置 5. 社員満足度の向上
	<p>■全グループ会社の全国支店等を対象とした安全教育の実施</p>	○	<p>■安全教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：2017年7月～11月 ・グループの主要な事業所において安全教育を実施（17回） 教育内容:KY活動及びドライブレコーダーの映像を利用した交通事故防止 	
	<p>■全国現場における作業安全の確認</p>	○	<p>■作業安全等の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の営業車（約100台）へのドライブレコーダーの導入 車両事故：自責事故9件（前年比25%減） ・納品や建設等の現場に対する安全パトロールを32件実施し、不安全事項を是正 現場の労災：1件（前年比50%減） 	
	<p>■労働法規・法令改定への対応</p> <p>法規・法令の改定に備え、基本概要及び基本知識を理解し、常に法令順守に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェック ・マイナンバー制度 	○	<p>労働法規・法令改定への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則及び附属規程を労働法規・法令改定に従い改定。 ・勤務管理制度を労働法規・法令改定に基づいて改定。 	
	<p>■平等な教育プログラムの推進</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ年間教育スケジュールを設定し、実施 	
	<p>■ワークライフバランスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員が安心して業務に取り組める体制作り（確実なオペレーション、ルーチンワークを実施する） 	○	<p>ワークライフバランスの推進に関する施策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全社員向けに長時間労働対策に関する説明会を開催し、残業削減に関する啓発 ・社員の残業を削減するため、勤務管理において時差出勤制度の拡充 ・残業データをグループ各社の会議で共有 	

分野	2017年度			2018年度
	活動目標	評価	結果	活動目標
環境	■新たなカーボンオフセットサービスの提供	△	・新規事業としてJクレジットの活用は検討のみ ・前年度比、オフセット量は5倍 ・現行の「3R片付け」サービスは顧客にもメリットがあるため、改めて営業活動の推進を図る。	1. CO2排出削減 2. 再生可能エネルギーの利用 3. 廃棄物の削減 4. 環境活動の推進
	■太陽光発電システムの普及、推進	△	太陽光発電システムのレンタル及び販売の実績35件（レンタル実績比率は増加）。普及への取組として独立型太陽光発電「ピコソーラーパワーサプライ」での販売促進へ注力。	
	■環境社会検定合格者年間20名	△	・年間合格者 6名（グループ累計164名）	
	■社内における環境取組を推進する。	○	1 富士山クリーン活動の参加実施 2 会社・地域周辺の清掃活動の参加実施 （1）本社地区（レンティア、イノテックス、ONEデザインズ、広友物産） （2）九州支店・中部支店・札幌支店 3 グループ創業60周年記念植樹の実施 4 環境ワークショップの実施（木づかいプロジェクト）	

分野	2017年度			2018年度
	活動目標	評価	結果	活動目標
腐敗防止	■ 不当な取引の防止	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「リスクマネジメント」体制としてリスク・コンプライアンス委員会を立上げ、重要なリスクについて経営陣にて共有し、リスクアセスメントを実行すべく仕組みを構築 ・「コンプライアンス管理要領」を規定し、遵守すべき「行動規範」を定め、推進 	不当な取引の防止

会社概要とグループ概要

●会社概要

会社名：コーユーレンティア株式会社

所在地：〒107-8433 東京都港区新橋6-17-15 菱進御成門ビル6F

代表者：代表取締役社長 梅木孝治

資本金：9,000万円

従業員数：348名（2017年12月31日）

設立：1970年（昭和45年）

●グループ概要

資本金：41,000万円（グループ合計）

売上高：273億100万円（2017年12月31日）

従業員数：624名（2017年12月31日）

活動報告の掲載

このCommunication On Progressは下記のホームページより
ご覧頂く事ができます。

●グローバルコンパクトのホームページ

<http://www.unglobalcompact.org/participant/12307-Koyou-Holdings-Co-Ltd->

●コーユーレンティア株式会社のホームページ

<https://www.koyou.co.jp/>

【連絡先】

コーユーレンティア株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 菱進御成門ビル6階

電話：03-6758-3500 FAX：03-6758-3502